カナダは「RYAN」で有名？

RYAN GOSLING & RYAN REYNOLDS

カナダの有名人②

はじめに

アメリカのハリウッド映画に出演している女優と俳優のなかには、実はかなりの数のカナダ人がいます。その中で、最も有名な俳優は、二人とも名前が「Ryan」です。

ライアン・ゴズリング

ライアン・ゴズリングはカナダのロンドン市出身の俳優です。若い頃から俳優としてデビューし、2004年の映画「きみに読む物語」の中で主役を演じ、世界的知名度を得ました。「きみに読む物語」の中で、ゴズリングが出演したキャラクターは憂鬱で、繊細で、その演技が沢山の女性の心をつかみ、今でも最も印象的なロマンス映画のひとつかもしれません。
2016年、「ラ・ラ・ランド」の上映と共に、ゴズリングのキャリアが再び咲きました。「ラ・ラ・ランド」はハリウッドの売れない女優とジャズピアニストの恋の物語です。ゴズリングは俳優としての魅力だけではなく、ダンスや歌の才能も披露しました。「古きハリウッドへのラブレター」というテーマを持つ「ラ・ラ・ランド」は、上映後直ぐにハリウッドのあらゆる映画評論家から好評を得ました。アカデミー賞の「作品賞」にノミネートされ、ゴズリングも「主演男優賞」にノミネートされました。
個人的に最も好きなゴズリングの主演作は、2017年のSF映画「ブレードランナー2049」です。「2049」は80年代のカルト映画「ブレードランナー」のテーマをもっと深く掘り起こした、パーフェクトな続編です。人造人間を演じたゴズリングは「限りなく人間に近いのに、どうしてもその一線を乗り越えられない」という寂しさを完璧に演じました。残念ながら、ハリウッドの映画評論家はSF映画を軽視する傾向があり、「ラ・ラ・ランド」のような好評は得られませんでした。SF映画が好きな方はぜひ、見てみて下さい！

カナダは「Ryan」で有名？

RYAN REYNOLDS &
RYAN GOSLING

ライアン・レイノルズ

順風満帆なゴズリングとは異なり、ライアン・レイノルズは一人前の俳優になるまでの道のりは長かったようです。

カナダのバンクーバー出身のレイノルズは十代からテレビドラマや自主制作映画に出演していました。最初はなかなかうまくいかず、友達の励ましで勇気を得て、レイノルズはロサンゼルスに移住し、俳優になる夢を再び追いかけました。

2009年、レイノルズは「ウルヴァリン:X-MEN ZERO」の中で運命のキャラクター、「デッドプール」に出会いました。当時、「ウルヴァリン:X-MEN ZERO」はコミックブックファンの中でも評価が低く、「デッドプール」もほとんどセリフがありませんでした。それでもレイノルズは挫けず、他のプロデューサー、監督を説得し、2016年ようやく映画「デッドプール」を作り出しました。ハリウッドでは元々「R18（年齢制限）」のある映画はあまり売れない傾向がありましたが、レイノルズの念願の「デッドプール」は大成功し、それから多くの「R18」映画が作られました。

「デッドプール」が大成功した後、レイノルズはSNSフォロワー数が激増し、ポップカルチャーのアイコンになりました。「デッドプール」自体は「第四の壁（フィクションと現実の間の壁）を破るキャラクター」なので、レイノルズもよく「デッドプール」の身分を使い、SNSで発信しています。「第四の壁を破るキャラクター」というのは、物語の中で登場するだけではなく、リアルの世界にも通じるキャラクターを指します。SNS投稿の面白さもレイノルズの魅力の一つだと思います。